ある町の天気相談所

Vol.30
2020.6. 5

令和２年６月号

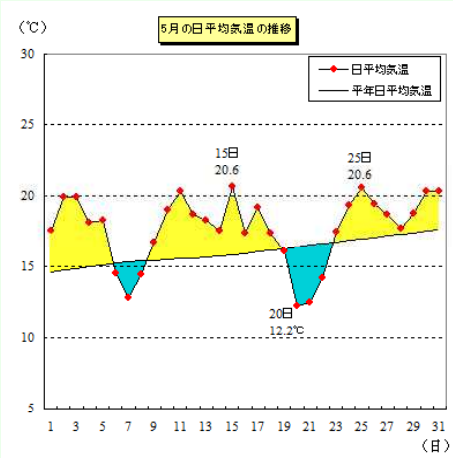
木々のみどり

4月、市役所からさくらを眺めることができたかみね公園も、5月になり緑が濃くなりました。常緑樹も新芽や花の時期になり、濃い緑の中に明るい黄緑色も目立っていました。

2020年5月25日かみね公園の様子

5月の気候

5月の月平均気温は17・7度と、5月としては高い方から5位と、かなり高い気温となりました。最低気温の平均は5月としては高い方から3位となるなど、気温が高い日が多く、平年より低かった4月との差が大きくなり、より暑さを感じました。日照時間は180・8時間と平年より多くなりましたが、にわか雨の降る日も多く、降水量も173・5ミリと平年より多くなりました。



1カ月予報（気象庁発表）

6月前半は、平年に比べ曇りや雨の日が少なく、気温がかなり高く、その後は、平年同様に曇りや雨の日が多くなる予想です。気温は「高い」見込みで、降水量、日照時間ともに「ほぼ平年並」の予想です。

天気相談所のあゆみ

行政放送番組１

日立市にあるケーブルテレビ局には、日立市の市政情報を発信する行政放送のコーナーがあります。この中で、毎日の天気予報や、不定期ですが日立の天気の特徴や注意点をお知らせする番組を放送しています。

天気相談所での初めての情報提供は、２００６年(平成18年)7月22日からはじまった、画面上にテロップで表示する天気予報で、１日２回５分間天気予報を放送していました。翌２００７年(平成19年)3月19日からは、画面をL字に分けて画面の下に天気予報を流す、現在まで続いている形での放送が始まりました（１日６回放送)。２０１２年(平成24年)４月１日からは１日５回の放送に変更となりました。また、定時の天気予報だけでなく、台風情報なども随時放送しています。放送回数は14年間で２万５千回を超えました。また、天気予報は、２０１０年10月１日から６ヶ月の間、「デイリーフラッシュ」という毎日更新の番組内でも放送していました。

天気用語の基礎知識

気圧

大気の圧力のことで、地上で測定している場合、単位面積あたりの、その上空にある空気の総重量に相当します。単位はパスカル(Pa)で、天気図などではその百倍のヘクトパスカル(hPa)が使用されます。上空にある空気の量と関係が深いため、標高が高いと気圧が低くなります。標高の違いを除いて比較するため、高度０メートルでの値に直した海面更正気圧を利用することが多いです。

……神峰の山から……

6月1日は天気相談所の誕生日です。今年で68歳となりました。例年この時期は、天気相談所の見学の受け入れや出前講座などを行っていますが、今年は、感染症の拡大防止のために、中止や延期となってしまっています。天気について知ってもらう機会も少なくなっていますが、「地図中心」という雑誌の5月号は日立市の特集で、天気相談所の記事も出ています。また、今月は行政放送の番組も制作し放送する予定で、科学館とコラボして、現象をわかりやすく解説します(予定)。

「地図中心」の記事は博物館の方が中心に執筆されています。